

経営比較分析表（令和6年度決算）

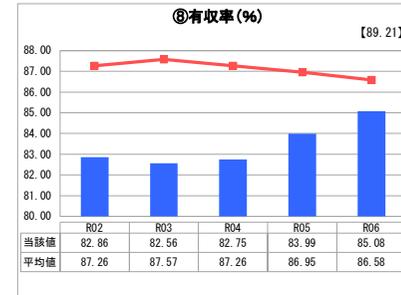
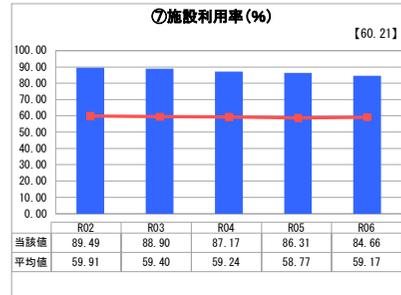
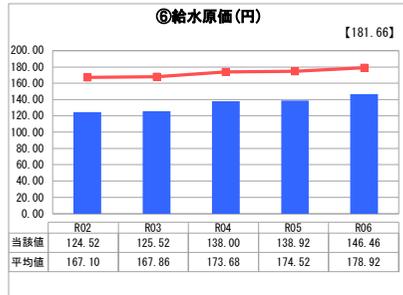
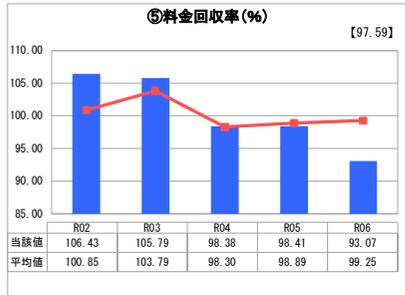
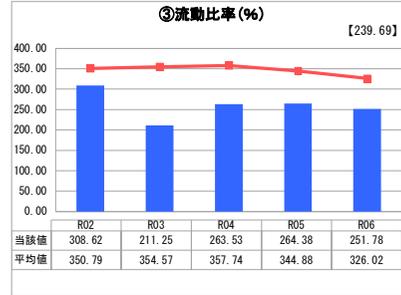
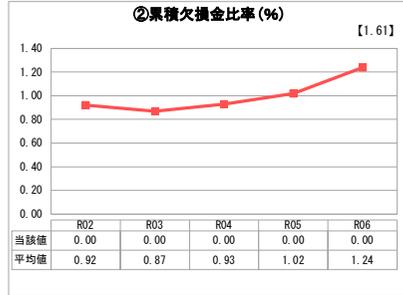
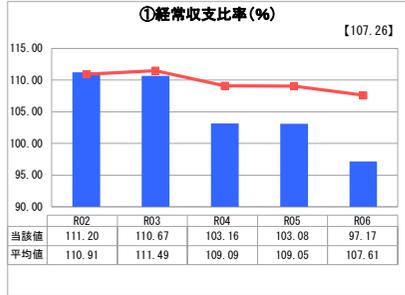
滋賀県 野洲市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|------------|--------------|---------|---------------------------------|--------|
| 法適用 | 水道事業 | 末端給水事業 | A4 | 非設置 |
| 資金不足比率 (%) | 自己資本構成比率 (%) | 普及率 (%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円) | |
| - | 61.19 | 99.96 | 2,541 | |

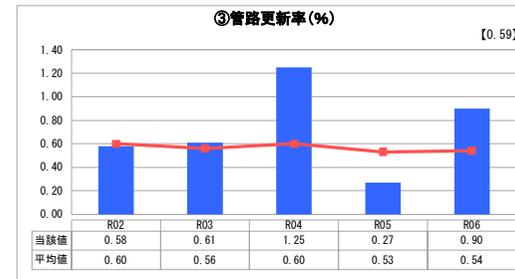
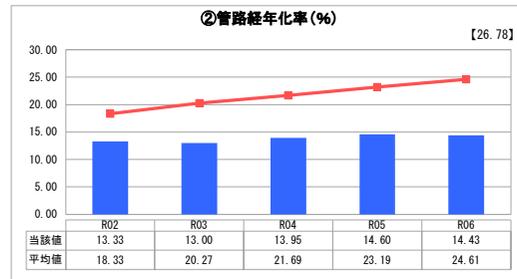
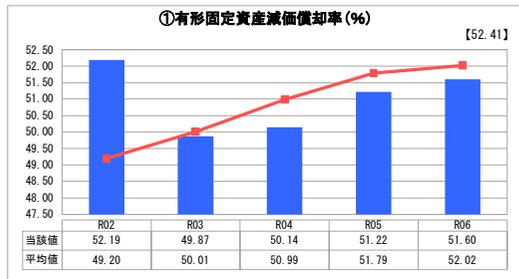
| 人口 (人) | 面積 (km ²) | 人口密度 (人/km ²) |
|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 50,607 | 80.15 | 631.40 |
| 現在給水人口 (人) | 給水区域面積 (km ²) | 給水人口密度 (人/km ²) |
| 50,479 | 45.35 | 1,113.10 |

| グラフ凡例 | |
|-------|---------------|
| ■ | 当該団体値 (当該値) |
| — | 類似団体平均値 (平均値) |
| [] | 令和6年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営収支比率は100%を下回っており累積欠損金比率は0ではあるが、近年の更新投資の増加や物価高騰の影響で大きく悪化している状況であり、料金改定が必要となっている。
 流動比率は100%を継続して超えており、短期的な財政状況は安定している。
 企業債務高対給水収益比率は、更新投資の増加により増加傾向にある。
 料金回収率は100%を下まわったが、企業の業績悪化の影響で給水収益が大きく下落したことによるものである。
 施設利用率は類似団体と比較して高い水準であり、効率的な施設運営ができており、有収率は、類似団体と比較して低い水準で推移しており、老朽管の更新等の対策が必要である。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、徐々に高くなっており、今後も老朽管の更新を進めていく必要がある。
 管路経年化率は類似団体と比較して低い水準であるが、水道整備から約40年を経過しようとしているため、今後数年で著しく悪化していく懸念がある。
 管路更新率は、類似団体と比較して高い水準となっており、経年管路の更新が順調に進められている。

全体総括

今後も安心、安全な水の安定供給のため、引き続き老朽管の更新や浄水施設の整備を進めていく必要がある。また、そのための財源確保のために、水道料金の改定や効率的な事業運営を行っていく。